-すべての子どもたちが、自分らしく生きられる未来へ-

知ることから、やさしい社会がはじまる。

講演会

～一人ひとりのちがいを大切に、みんなが安心して
つながれる社会を目指して～

参加無料
どなたでも
ご参加いただけます

13:30～ 不登校講演会

“不登校”というメッセージ

不登校は学校に行く・行かないが問題にされがちですが、
本当は人とのつながりをつくれるかつくらないかが
問題になる。

講演者様
粟飯原　良造　氏



1982年から小児科医としての診療、1991年からカウンセリングを始める。2005年から2023年まで鳴門教育大学大学院で心理士・師を養成するコースで教員を務める。その他にスクールカウンセラー、乳幼児健診医・発達と育児相談、保育所巡廻相談なども行っている。
活動のモットーは、失敗や欠点をほんの少し加工して役に立つものに変えること、いい母親になることよりも、いい母親になろうとすることが尊いこと、母親は自分の子どもの専門家であることを伝えることである。

15:00～ ＬＧＢＴ講演会

「分かる」より、「分かろう」とすること。

―LGBTQを通して考える、生きづらさを抱える
子どもたちへのまなざし―

講演者様
【代表】谷　昂頼　氏
【副代表】福井　瑞穂　氏



トランジェンダー当事者としての経験をもとに、香川県内外の教育現場、行政、医療機関、企業などで講演活動を実施。「あきらめない、しなない、たのしく」をモットーに、講演会や相談支援、コンテンツ制作を通して、多様な背景を持つ人々が安心してつながれる地域づくりに取り組んでいる。
講演では、性の多様性だけでなく、「人権」という視点を大切にし、自分らしく生きることや、互いを認め合うことの大切さを、自身の体験を交えながら分かりやすく伝えている。当事者だからこそ届けられる等身大の言葉で、子どもから大人まで幅広い世代に寄り添い、「誰もが自分らしく生きる」きっかけづくりを目指して講演を続けている。

マルシェ同時開催

開催日
2026年
11月29日（日）
13:00～　受付

会場
瀬戸内リゾート　ベッセルおおち
香川県東かがわ市馬篠1200

主催：不登校と行き渋りを考える会
共催：NPO光かがやく絵顔の種
後援：東かがわ市　　東かがわ市教育委員会

この事業は東かがわ市イベント実施支援補助金を受けて実施しています。

ただいま　手袋のまち